

英才アカデミー様のことを知り、谷口先生に最初に相談させていただいたのは1次試験が終わってからの10月に入ってからのことでした。1次試験までは他塾での指導が合わず成績が伸びず親子で自宅学習をしていたのですが、学習量の不足や自身の指導方法の拙さなどを痛感することが多く、息子のやる気を伸ばしてあげることもできずで、結果は想像通りのものでした。二次試験に向けて本人もまだ頑張りたいと言っているものの、私もどう指導をすれば良いのかが分からず、途方にくれた状態で相談に臨みました。

先生は最初に息子にプリントの問題を数問解かせましたが、全く対応できていないところを見て学習量の不足を見抜いておられました。受験までに時間がないところもあり、ご指導をいただくことは難しいと考えていたのですが、「少し様子を見させてください」とのご回答をいただいてご指導を始めていただきました。

他塾についていけなかったこともあり、今回も難しいだろうと考えていたのですが講義を数回終えて谷口先生が「この子は伸びます！」と言ってくださったので、親子で最後まで頑張ろうと決意を致しました。先生には行儀や態度などの息子の性格的なものを褒めていただいたことがとても嬉しかったです。

ただ、やはりそれまでの遅れを取り戻すための課題をこなすことは大変で、辛く苦しいものがありました。1か月半ほどが経った頃でしょうか、自信がついてきたのか以前よりも顔立ちが賢くなってきた覚えがあります。また、できない問題に当たったときに悔し涙を流すようになりました。谷口先生からは「いずれ問題を解くことに執着する様になります」と聞いていたのですが、実際にそうなったので驚きました。

講義なのですが、量をこなすだけでなく常に試験本番に合わせて時間を計りながら実戦形式で進めていただいたことは大きな自信に繋がったと思います。問題を解く度に先生方にフォローアップをしてもらう形式も素晴らしく、都度都度の学力の伸びを感じておりました。また、少人数で同じ目標を持った子供たちと一緒に学んだことは良い意味で緊張感をもって受験への意識を高められた様に思います。

受験が直前になるとストレスが爆発して勉強に手が付かなくなってしまうこともありました。個別指導などで谷口先生に本当に最後まで助けていただきました。受験当日も一緒に頑張ってきた子供達と塾から試験会場まで向かうことでいつも通りの状態で試験に臨めたと思います。1次試験の終了時は「難しかった」と言っていたのが、2次試験では「できた！」と言っていたので本当に成長したのだなと感じました。

時間にすれば3か月半と短い期間だったのですが、親子ともども先生からは本当に様々なことを教えていただきました。親として至らないところがあり、反省することも多々ありました。今回は志望校にご縁があり合格をすることができましたが、そうでなかったとしても本当に多くのことに気づき学ぶことができました。

もしこの体験談をご閲覧された方がお子様の勉強・進学でお悩みでしたら、一度谷口先生に相談してみてください。先生はお子様の持つ可能性を引き出し、必ず伸ばして下さいます。この体験談がそのきっかけになれば幸いです。